

ごあいさつ

地域の皆様と一緒に考えて、
問題を解決する課題解決型金融を実践し、
地域の活性化に
全力で取り組んでまいります。



皆様には、日頃よりあぶくま信用金庫をご利用、お引き立ていただきまして誠にありがとうございます。
本年の当金庫に対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「REPORT2018」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

平成 29 年度を振り返りますと、国内の経済は、海外経済の着実な成長に伴い、輸出関連産業を中心に増加基調の中、雇用・所得環境の改善が続き、全体的には緩やかな景気の回復が続きました。また、金融市場に目を向けますと、日銀による2%の物価安定目標の達成に向けた金融緩和が継続され、過去最低水準にある貸出金利の一層の低下や余裕資金運用利回りの低下により、金融機関にとっては厳しい経営環境となっております。

一方、当金庫の営業エリアである浜通り地方においては、東日本大震災・原発事故からの復興へ向けた公共工事や住宅建設等の復興需要に支えられ地域経済は堅調に推移してまいりました。

このような環境の中、当金庫におきましては平成 27 年に策定した「あぶくまスクラム強化3ヵ年計画」に掲げた各施策を推進した結果、預金 2,852 億円、融資 864 億円となり、収益面では経常利益 10 億 76 百万円、当期純利益 8 億 47 百万円を計上することができました。

これもひとえに会員の皆様をはじめ地域のお客様のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

当金庫では、平成 30 年 4 月より「地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して」をビジョンに掲げた「あぶくま『共創力』発揮3ヵ年計画」をスタートさせ、併せて公的な資本支援を受けた際に策定した「特定震災特例経営強化計画」に掲げた各施策の推進により役職員一丸となり被災地域の復興へ向けて全力で取り組んでまいります。

今後ともより一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年7月

あぶくま信用金庫
理事長 太田 福裕

あぶくま信用金庫 は、

「スモール・エクセレント・バンク」として

ピンチをチャンスに変え、

小規模でもキラリと光る

金庫を目指して

地域金融機関としての

使命を果たして

まいります。

地域への貢献

信用金庫は地域との繋がりを第一と
考え、地域と共に発展することを
目指して取り組んでいます。

お客様への 支援

お客様へのコンサルティング機能を発揮し、提案・課題解決へ向け積極的に取り組んでいます。

地方創生

地域経済への活性化へ金融面からの支援や市区町村との連携を強化し、地域の復興へ取り組んでいます。

当金庫ロゴマーク



ABUKUMA の A をモチーフとし、柔らかな曲線で「柔軟」「親しみ」を表現しております。

外側の緑色は金庫カラーであり、「安全」「清潔」「クリーン」を意味し、中の丸の橙は「躍動」を意味しております。

あぶくま信用金庫と地域社会

昭和25年設立当初から一貫して変わることのない「相互扶助」の精神。地域のあらゆるニーズに応え、地域社会のよりよい発展をかなえるために、私たちは今後も健全な経営に取り組んでまいります。



経営理念

あぶくま信用金庫は、地域社会の繁栄と地区住民の豊かな未来を創造します。

基本方針

- 1. 地域密着型金融の取組みを強化し、地域経済の活性化に全力で取組みます。
- 1. 職員は、誠意と熱意そして感謝の心で、明るい職場形成に努めます。
- 1. 堅実・健全な経営に徹し、強固な経営基盤の構築に努めます。

中期経営計画、単年度事業計画

●新中期経営計画

あぶくま『共創力』発揮3カ年計画

創立70周年へ向けた飛躍

～地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して～

期間 平成30年4月～平成33年3月

当金庫の新中期経営計画は、地域の復興創生と地域経済の活性化に向けた取り組みを強力に推し進めるため、当金庫がお客様と共に豊かな地域の未来を創り上げていくこと(共創)によって、地域金融機関としての強固な経営基盤(顧客基盤、財務基盤、人材基盤)と確固たる地歩を確立することを目指してまいります。

●平成30年度事業計画

平成30年度の事業計画では、復興ステージの移行に合わせ、下記の重点施策を中心に役職員が一致団結して取り組んでまいります。

重点施策

- ① 安定した収益確保に向けた貸出金の増強
- ② 顧客管理および情報収集のIT化と営業力の強化
- ③ 若年層および高齢者層に対する取組みの強化
- ④ 将来に向けた店舗戦略等の検討
- ⑤ 働き方改革の推進

特定震災特例経営強化計画

- 1. 中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化
- 2. 被災者への信用供与及び支援
- 3. 被災地域における復興支援
- 4. その他地域経済の活性化

地域密着型金融推進計画

- 1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
- 2. 地域の面的再生への積極的な参画
- 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

CONTENTS

- ごあいさつ 2
- あぶくま信用金庫と地域社会 3
- 中期経営計画、単年度事業計画 3

■地域とともに

- 業績ハイライト 4～5
- お客様への支援活動 6～7
- 地方創生 8
- 地域貢献活動 9
- 地域貢献へのあゆみ 10～11
- お客様の利便性向上のために... 12～13
- 地域の未来のために 14
- 人材育成 15
- 内部管理態勢 16～23
- 総代会制度について 24～25

■コーポレートデータ 26

■業績のご報告(資料編) 27～47

■営業のご案内

- 営業店舗のご案内 48～49
- しんきんネットワーク 50～51
- あぶくま信用金庫のあゆみ 52
- 預かり資産商品のご案内 53
- 各種商品のご案内 54～55
- 各種手数料 56～57
- 主なサービスのご案内 58

開示項目記載ページ一覧 59

当金庫の概要 (平成30年3月31日現在)

創立年月日	昭和25年9月12日
所在地	福島県南相馬市原町区 栄町二丁目4番地
電話	(0244)23-5132 (代表)
ホームページ	http://www.abukuma.co.jp/
出資金	10,738百万円
会員数	13,436名
預金残高	285,282百万円 (譲渡性預金を含みます)
貸出金残高	86,482百万円
店舗数	17店舗(うち出張所2カ所)
常勤役員数	108名 (役員5名、職員103名)

*本誌では、原則として単位未満切り捨てのうえ表示しております。したがって、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。